

資料番号	3
------	---

令和5年8月18日
課名 土木建築局道路企画課
担当者 課長 南
内線 3890
課名 土木建築局道路整備課
担当者 課長 下隠
内線 3896

## 「広島県道路整備計画 2021」の進捗状況について

### 1 要旨・目的

「広島県道路整備計画 2021（以下、「計画」という）」に掲げる成果目標等の進捗状況について、総点検を行ったので、その結果を報告する。

### 2 現状・背景

社会資本未来プランの関連計画として、本計画を令和3年3月に策定（計画期間：令和3年度～令和7年度）し、計画的に事業を推進している。

この度、計画策定から2年が経過したことから、進捗状況の取りまとめを行うとともに、進捗状況を踏まえた今後の見通しも含めて報告するものである。

### 3 概要

#### (1) 対象者

県民・道路利用者

#### (2) 事業内容（実施内容）

##### ア 事業量確保の状況

投資額については、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」など有利な財源を最大限活用しながら事業量の確保に努め、計画期間（令和3年度～令和7年度）の投資予定額約2,150億円に対し、令和5年度当初予算までの実績は1,561億円となっている。

##### イ 事業実施状況（令和5年7月末時点）

計画箇所数 523 箇所のうち、411 箇所で事業に着手しており、このうち、完成箇所については、計画している 380 箇所に対して、38 箇所の完成となっている。

区 分		計画箇所数（R3～R7）			事業化箇所数		
		完成	継続	計	うち完成	うち部分完成	
改築系	道路・街路	49	93	142	142	2	4
	交通安全	32	50	82	75	3	1
	小計	81	143	224	217	5	5
防災系	橋梁耐震補強	39	0	39	39	4	-
	法面災害防除	260	0	260	155	29	-
	小計	299	0	299	194	33	-
合計		380	143	523	411	38	5

※事業化箇所数には、調査設計などに着手している箇所を含む。

### ウ 主な新規着手箇所（R3～R5）

区 分		路線名	箇所名	市町名
改築系	道路・街路	(主) 鞆松永線	鞆	福山市
		(都) 宮浦西野線	宮浦～西野	三原市
	交通安全	(国) 432 号	高野町新市	庄原市
防災系	橋梁耐震補強	(国) 375 号	新大渡橋	東広島市
	法面災害防除	(主) 音戸倉橋線	倉橋 (18 箇所)	呉市

### エ 主な完成箇所（令和5年7月末時点）※部分完成含む

区 分		路線名	箇所名	市町名
改築系	道路・街路	(国) 375 号	日下～引宇根	三次市
	交通安全	(主) 大崎上島循環線	大田	大崎上島町
防災系	橋梁耐震補強	(国) 186 号	栗栖大橋	廿日市市
	法面災害防除	(国) 191 号	坪野～穴 (3 箇所)	安芸太田町

### オ 成果指標による点検結果

計画に掲げる成果目標の達成に向けて、現時点では概ね順調に進捗しているが、用地交渉や地元調整の難航、資材価格高騰の影響などにより、事業進捗に遅れが生じている箇所がある。

施策項目	目標・指標					
	項目	現状値 (R2)	目標値 (R7)	目標値 (R4)	実績 (R4)	進捗 状況
県土強靱化のための道路ネットワークの強化	緊急輸送道路の災害時通行止箇所（ビジョン指標）	190 箇所 (H27～R元)	160 箇所 (R3～R7)	—	25 箇所 (R3～R4)	順調
	緊急輸送道路における防災対策実施済延長（率）(KPI)	454.5km (28%)	799.2km (49%)	503.2km (31%)	504.2km (31%)	順調
安全で快適な道路空間の形成	通学路の交通安全プログラムに基づく危険箇所の歩道設置箇所数	42 箇所	73 箇所	—	44 箇所	遅れ
物流生産性向上のための道路ネットワークの構築	年間渋滞損失時間（ビジョン指標）	4,500 万 時間	3,500 万 時間	—	4,180 万 時間	概ね 順調
	主要渋滞箇所における対策箇所数 (KPI)	15 箇所	7 箇所	10 箇所	12 箇所	概ね 順調
	広島空港に60分で到達可能な圏域の人口	149 万人	162 万人	—	154 万人	順調
地域内外の交流連携を支える道路ネットワークの構築	高速道路 IC から 30 分で到達可能な主要観光地等の割合（※1）	81%	83%	—	82%	順調
コンパクトで持続可能なまちづくりに資する道路整備	現況 1 車線バス路線区間延長（※2）(KPI)	36.8km	31.2km	32.5km	32.7km	概ね 順調
	広島県における自動車のCO2排出削減量（※3）	2千ト/年	8千ト/年	—	7千ト/年	順調
	居住誘導区域（※4）における利便性の向上に資する道路整備の完成延長（※5）	—	18.4km	—	1.2km	遅れ
道路施設の適正な維持管理	1 巡目点検で健全度Ⅲであった橋梁の修繕割合（※6）	30%	100%	—	55%	概ね 順調

（※1）主要観光地数 538 箇所 （※2）交通量 500 台/日以上 （※3）基準年：H28  
 （※4）令和2年度末で立地適正化計画を策定している7市（広島市を除く）が設定した区域  
 （※5）R3～R7の居住誘導区域における道路整備延長：59.9km  
 （※6）H26～H30の1巡目点検で健全度Ⅲと判定された橋梁数：485 箇所

### 遅れの要因と対応

項 目	要 因	対 応
通学路の交通安全プログラムに基づく危険箇所の歩道設置箇所数	用地交渉や地元調整の難航などにより、工事に着手できていない箇所がある。	地元市町と連携を図りながら、粘り強く理解を求めていく。 進行管理を徹底し、工程回復に努める。
居住誘導区域における利便性の向上に資する道路整備の完成延長		

#### (3) スケジュール

—

#### (4) 予算（R 5 当初予算、R 4 補正予算）

539 億円

#### (5) 今後の対応

引き続き、計画に掲げる成果目標を達成できるよう、地元市町と連携を図りながら事業を推進するとともに、事業実施状況の点検や適切な工程管理などを行い、着実な事業進捗を図る。

#### 4 その他（関連情報等）

—

道路

一般国道 375号道路改良事業(日下～引宇根)【三次市】

背景・整備効果

一般国道375号は、広島県呉市を起点とし、東広島市、三次市を経て島根県大田市に至る重要な幹線道路である。

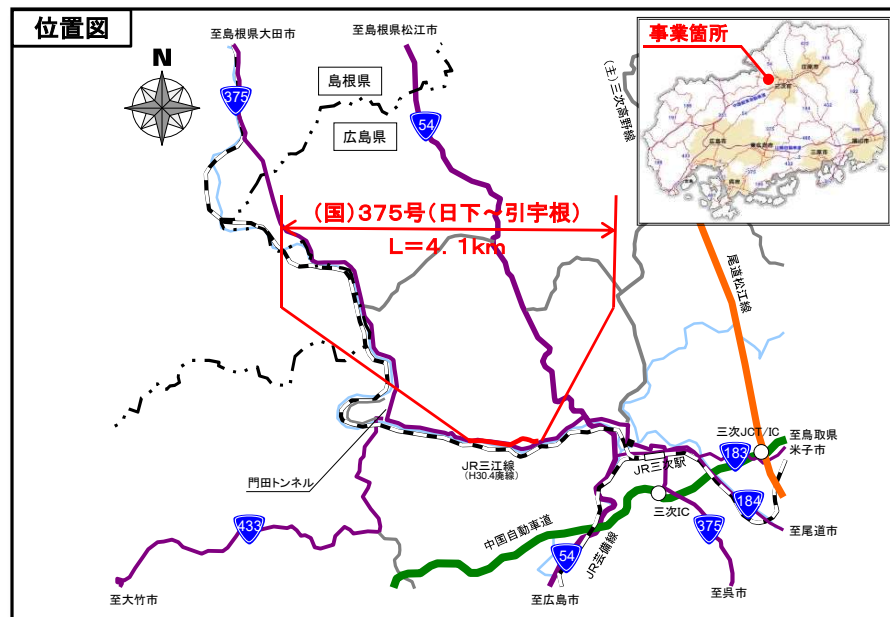
三次市日下町引宇根～作木町香淀間の整備により、狭隘で離合困難な未改良区間と大雨による事前通行規制や冠水区間が解消され、安全で円滑な交通の確保が期待される。

事業の概要

事業箇所： 広島県三次市日下町引宇根～作木町香淀

事業内容： バイパス整備及び現道拡幅 L=4.1km

完成年度： 令和5年3月バイパス整備(L=3.6km)完成



狭隘区間の離合困難状況

整備前



整備後(令和5年3月)



道路

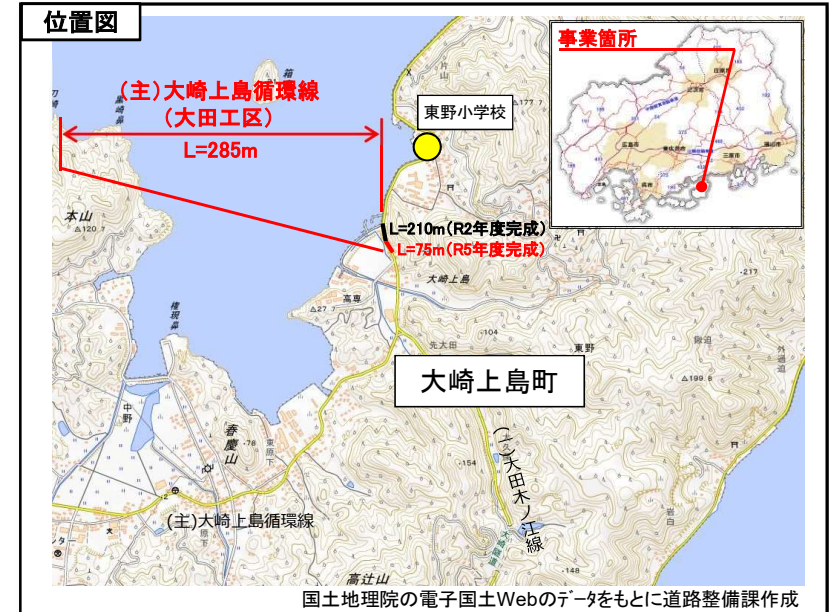
主要地方道 大崎上島循環線交通安全対策事業(大田工区)【大崎上島町】

背景・整備効果

主要地方道大崎上島循環線は、大崎上島町大串を起点とする島内循環道路である。  
事業区間は東野小学校への通学路として利用されているものの、歩道がなく見通しの悪い状況であった。そのため、車道と歩行空間を分離することで、児童をはじめとする歩行者の安全を確保することを目的に、歩道整備を実施したものである。

事業の概要

- 事業箇所： 広島県豊田郡大崎上島町大田
- 事業内容： 歩道整備 L=75m
- 完成年度： 令和5年5月完成



整備前



整備後(令和5年5月)

道路

一般国道186号 橋梁耐震補強工事(栗栖大橋)【廿日市市】

背景・整備効果

一般国道186号は、島根県江津市から広島県大竹市まで中国山地を南北に縦断する主要な幹線道路である。

栗栖大橋は緊急輸送道路上の橋梁であり、大規模地震の際の被害を未然に防止し、発災直後から生じる救急救命活動や復旧支援活動を支えるため、耐震補強工事を行うものである。

事業の概要

事業箇所： 広島県廿日市市栗栖

事業内容： 耐震補強工、塗装塗替え L=84.5m

完成年度： 令和5年1月完成

位置図



国土地理院の電子国土Webのデータをもとに道路整備課作成



(撮影方向①)



(撮影方向②)

整備前



(撮影方向①)



(撮影方向②)

整備後(令和5年1月)



道路

一般国道191号 道路災害防除事業(坪野～穴工区(3箇所))【安芸太田町】

背景・整備効果

一般国道191号は、山口県下関市から島根県益田市を經由して広島県広島市に至る主要な幹線道路である。

事業区間は豪雨時の事前通行規制区間に指定されていることに加え、河川と急峻な山に挟まれ、落石等が生じると通行に著しい支障を及ぼすおそれがある。そのため、予め落石対策工事等を実施し、災害の発生を未然に防止するとともに、災害に強い安全な道路交通を確保するものである。

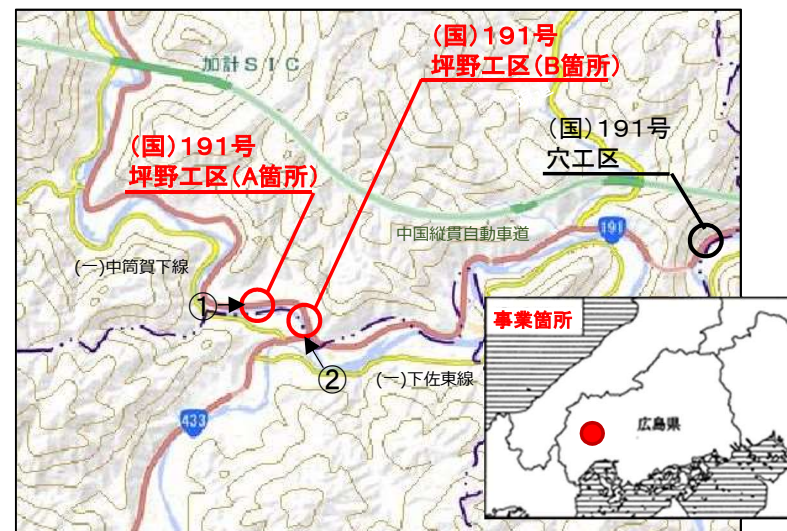
事業の概要

事業箇所： 広島県山県郡安芸太田町坪野～穴

事業内容： 落石対策工、法枠工（3箇所）

完成年度： 令和5年3月 坪野工区(2箇所) 完成

位置図



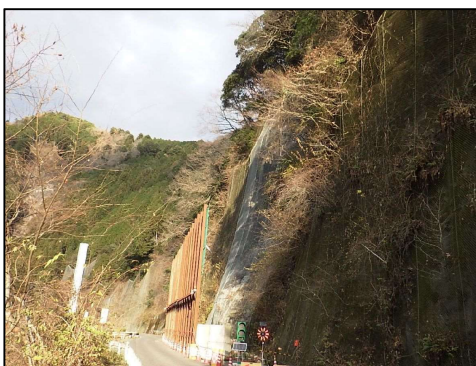
国土地理院の電子国土Webのデータをもとに道路整備課作成

坪野工区(A箇所)



(撮影方向①)

坪野工区(B箇所)



(撮影方向②)

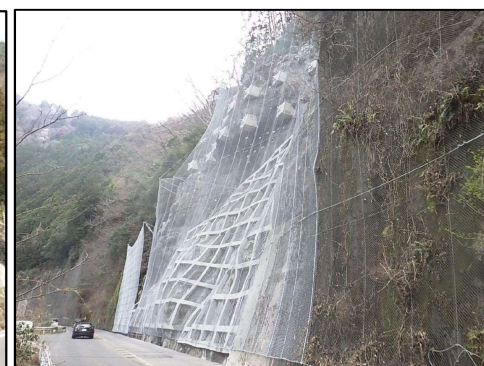
整備前

坪野工区(A箇所)



(撮影方向①)

坪野工区(B箇所)



(撮影方向②)

整備後(令和5年3月)